

左寛平南合以甲斐守季舊藏本書寫以百花庵宗固屋代弘賢藏本校合畢

右寛平南合以甲斐守季舊藏本書寫以百花庵宗固屋代弘賢藏本校合畢

上東門院菊舍和序

一香 左

伴勢大輔

かじよだめ

ひきくまの花りとまことくまかくわん

右

伴ふ中納吉

ひきくまの花りとまることくまかくわん

二香 左

太輔

めもせんくわくさんかくまの花りとまことくまかくわん

右

伴乳母

うとうへくわくさんかくまの花りとまことくまかくわん

三香 左

中納六角侍

ひこうへくわくさんかくまの花りとまことくまかくわん

ゆらんのと花ふるすあはばくまくらまつらがまつ  
にあ

左

小年

ほやのひよとわゆるまくらまつらがまつらがまつ  
にあ

右

五郎

手番(手あゆみの番)か花のすすむがまつらをまつ  
るま

左

中納之因

そと風ふきまつるよくれいじゆうとまくらまつら  
一書

右

少納之因

六番 左

月歎(しゆさん)のとまつらまつらのとまつら  
あひうのとまつらのとまつらのとまつらのとまつら

七番 右

まつらのとまつらのとまつらのとまつらのとまつら

八番 右 大將

月歎(しゆさん)のとまつらのとまつらのとまつらのとまつら

右 おとことくわく おとことくわく  
おとことくわく おとことくわく

おとことくわく おとことくわく

季節の風物の歌合 おとことくわく おとことくわく  
おとことくわく おとことくわく

九番

た

小兵

よもぐなねよとよひ季節の歌合 おとことくわく おとことくわく

右

月年月年月年月年月年月年月年月年月年月年

十番 左

六七七七七七七七七七七七七七七七七七七七

右

よもぐなねよとよひ季節の歌合 おとことくわく おとことくわく

朱雀院女郎花合

亭子院乃口つねりゆきを詠みてまのう

きよしとくとくおもてをすとくとくおもてをす

合

一番 左

あとの秋の歌合 おとことくわく おとことくわく

右

あとの秋の歌合 おとことくわく おとことくわく

左

妹のいとこへをとてむしておとすてある花にあん